



2025 2/23

### ()演舞披露

横内ねぶた実行委員会&プロクレアねぶた囃子方&青森ねぶた跳人衆団 跳龍會 吉野田獅子踊保存会/荒田流宝声会/今別荒馬保存会/大川平荒馬保存会

**□**さきっちょ特大かるた大会 **□**飲食。物販 ※屋外アトラクション



### 10:00-16:00 8屋外 いまべつ総合体育館

問合せ先: 奥津軽社中合同会社(実行委員会事務局担当) info@okutsugaru-shachu.com

主催:津軽半島さきっちょ郷土芸能祭実行委員会 協力:青森中央学院大学·今別町 東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社







「**さきっちょフェス**」は、

「大人と子どもが力を合わせ、楽しみながら郷土芸能をはじめ地域の文化を全世界へ発信することで、生まれ育った地域の魅力を再発見し、明日からも誇りを持ってこの地で生きていってほしい」という想いを込めて、

地域の人たちと郷土芸能団体が力を合わせて企画したフェスティバルです。

### ○ ステージスケジュール

●09:30 開場

●10:00 郷土芸能団体による演舞演奏 第1幕

↑ 津軽半島で活動する団体が集結

♦13:00 さきっちょ特大かるた大会

□今別小中学生×青森中央学院大学生が一緒に製作

●14:30 郷土芸能団体<sub>による</sub>演舞演奏 第2幕

●16:00 終演

### **二飲食。物販**

お昼ご飯を食べながら お買い物や演舞演奏を楽しもう!



### ※屋外アトラクション

屋内だけじゃもったいない! 雪の中でも遊んじゃおう!!



# 参加団体

青森・津軽で活動する郷土芸能団体が、さきっちょで魂込めて演舞演奏を披露します! 第2回には新たな参加団体も!!

## 青森地域ねぶた

吉杰市

#### 横内ねぶた実行委員会

横内地区及び青森中央学院大学・地域企業によって構成されたまちづくり協議会による「地域ねぶた実行委員会」。一度は途絶えてしまった地域ねぶたを復活させ、毎年秋に町内運行を行っている。

#### プロクレアねぶた囃子方

「プロクレアねぶた実行プロジェクト」の囃子方団体「プロクレアねぶた 囃子方」の会員数は約200名。囃子の基本を大切に、冬場も通して定期的な練習を重ねながら、さまざまなイベント等にも参加している。

#### 青森ねぶた跳人衆団 跳龍會

結成18年目を迎える跳人衆団。「跳ねて楽しむ」「跳ねて感じる」「跳ねて伝える」という「三つの輪」を會の理念に掲げ、跳人の楽しみ方や醍醐味を国内外さまざまなねぶた運行やイベント等、跳人の普及PR活動を行っている。



## 荒田流宝声会

黒石市

津軽民謡手踊りの荒田流宝声会。 2023年には民謡民舞全国大会(日

本民謡協会主催)の最高位決定戦「内閣総理大臣賞争奪戦(民舞)」で優勝した。内閣総理大臣賞は2009年、15年に続き8年ぶり3回目。世代を超えて津軽の手踊りを伝承している。

## 吉野田獅子踊保存会

青森市浪岡地区

昭和36年に青森県の無形民俗文化 財に指定されている青森市浪岡地 区の吉野田に伝わる伝統芸能。 地域の小学生〜80歳まで多世代に 渡り一緒にお稽古をしながら芸を 次世代へと継承している。



## 荒馬保存会 今別町

青森県の無形民俗文化財に指定されている今別町の伝統芸能。田植えが終わり田の神が天に昇る時の「神送り」「サナブリ」の行事と言われており、今別町内各地で継承されている。馬役の男性と手綱取り役の女性がペアになって跳ねながら踊るのが最大の特徴。地区ごとに跳ね方に違いがある。

#### 今別荒馬保存会

今別地区は軍馬を模しているといわれてお り、華麗に跳ねる様子が祭りを彩っている。

#### 大川平荒馬保存会

大川平荒馬の馬は農耕馬を模しているといわれており、力強く、荒々しい踊りが特徴。



## 口さきっちょ特大かるた大会

今別小中学生×青森中央学院大学生が一緒に製作

ディーブな津軽弁のオリジナルかるた使って参加団体 / 子どもたちをはじめ 会場全体が熱狂すること間違いなし! 真冬のさきっちょで熱い戦いを繰り広げよう!



